

令和元年度 栃木県春季体育大会（バレーボール）要項

1. 目的 中学校教育の一環として生徒に広くスポーツ実践の機会を与え、体力・技術の向上とスポーツ精神の高揚を図り、心身共に健康な生徒の育成をするとともに、スポーツの交流を通して各学校間の親睦をはかり、生涯スポーツの基礎づくりに寄与する。
2. 主催 栃木県中学校体育連盟・栃木県教育委員会
3. 主管 栃木県中学校体育連盟バレーボール専門部
4. 後援 栃木県バレーボール協会
5. 期日及び会場
5月31日（金）
 - ・男子 アリーナたぬま（A・B・C・D） *会場準備…佐野地区校 事務局校
*8：00準備生徒入場 8：30開場 8：30受付 監督打合せ 開会式
開会式終了の15分後、第1試合プロトコル
 - ・女子 鹿沼総合体育館（A・B・C・D） *会場準備…コート主任、鹿沼地区校 事務局校
*8：00生徒入場 フロアチェック 8：10受付 8：20監督打合せ
コート設営5分後 第1試合プロトコル （開会式は行わない）
17:00まで。試合間5分。17時を過ぎる場合、①サブ半面、②北犬飼中2面で行う。（シードの高い順から）
6月1日（土）
 - ・男女 アリーナたぬま（A・B・C・D） コート設営…男子ベスト4のチーム（第1試合チームアップ可）
*7：30 フロアチェック 8：00開場 8：20受付 8：30監督打合わせ
コート設営後 10分後 第1試合プロトコル （開会式は行わない）
*会場準備…A：男A3の2チーム B：男B3の2チーム
C：男A2の2チーム D（サブ）：男B2の2チーム
6. 参加資格 同一中学校に在学する生徒によって編成され、各地区中体連より代表として推薦されたチームであること。また、栃木県中学校体育連盟合同チーム編成規定により所定の手続きをし許可されたチームであること。
7. 出場チーム数 ・男子 オープン参加 ・女子32チーム

	宇河	鹿沼	日光	芳賀	下野	塩谷	那須	南那須	佐野	足利	優準3	計
女子	6	2	1	3	6	2	4	1	2	2	3	32

※推薦・女子（新人大会優勝・準優勝・第3位の地区に1校増加）
8. チーム編成 監督は当該校の校長、教職員、部活動指導員（注）であり、引率者としての責任を負う。コーチは、当該校の校長が認めた者とし、当該校以外の場合はコーチ承認書（校長承認書）を提出する。マネージャーは当該校の教職員または生徒とする。
（当該校長がベンチに入る場合は監督、コーチ、マネージャー登録をすること）
（注）「部活動指導員」とは、学校教育法施行規則第78条の2に示されている者をいう。
9. 競技規則 令和元年度（財）日本バレーボール協会6人制競技規則による。ただしネットの高さは男子=2.30M、女子=2.15Mとする。試合はすべて3セットマッチとする。
10. 競技方法 男女ともトーナメント方式とする。1日目男子はベスト4、女子はベスト8までを決める。2日目は、男子ベスト4とベスト8 女子ベスト8からの順位決定トーナメント戦を行う。
11. 試合球 （財）日本バレーボール協会検定4号球（カラー）
男子…モルテン 女子…ミカサとする

12. 開閉会式 (1) 開会式 (男子のみ) (女子は試合数が多いため行わない)
 ・参加チームの選手全員が参加すること。
 ・服装はユニフォームまたは運動着とする。
- (2) 閉会式
 ・全試合終了後ベスト8までのチームは参加すること。
13. 表彰 チーム表彰 男女各1位, 2位, 3位, 4位を表彰する。
 個人表彰 優勝チームエントリ12名, 男女各優勝チーム監督を表彰する。
14. 安全対策 大会期間中における安全対策及び緊急時の対応については, 栃木県中学校体育連盟「危機管理マニュアル」に則り, 適切に対応する。
15. 備考 ①背番号は1~12が望ましい。主将は規定のマークを所定の位置につける。
 ②監督, コーチ, マネージャーは同系色の服装で規定のマークを左胸につけること。
 (但し, マネージャーが生徒の場合は学校指定の体育着可)
 ③朝のコート使用は本部の指示に従うこと。
 ④ラインズマン旗, ホイッスル(長, 短)及びリベロ用ゼッケン(ユニフォームと同系色は不可)は各校で用意してくること。
 ⑤試合球(検定球)は各コート3球を本部で用意する。
 ⑥けが, 熱中症等に備え, 体温計, マスク, テーピング, 氷等は各チームで用意してくること。
 ⑦体育館使用後の整理整頓は各チームが責任をもって行うこと。
 ⑧第1試合の審判は, 代表者会議において決定する。
 ⑨審判のチームから, ラインズマン・スコアラー・I F・リベロチェッカーとしてそれぞれ4~5名を出すこと。ただし正式エントリ12名の中から出すこと。
 第2試合以降の審判等は, その前に終了した試合のチームで行うこと。
 なお, その際生徒役員は負けたチームから出すこと。その他の運営については, 各コートの主任の指示に従うこと。
 ・メンバー表は各チーム最大試合数準備してくること。(1試合につき1枚)
 ⑩給水のためのタイムアウト(WTO)を採用する。

16. 事故発生時の対応について

